

溶

おん ヨウ
とける・とかす・とく

13画
シ 氵 氵 溶 溶 溶

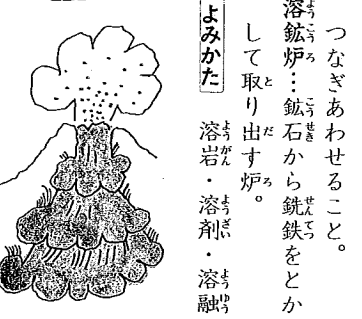
なりたち 入れる・ゆつたり”の意味の容と水との会意形声字。“水がゆつたりと流れる”意味と、川があらゆる物を受け入れて流れることから、水にとけ込む・とける・とかす”意味に使われる。



いみじゆく
▼水がゆつたりと流れる。
▼とける・とかす。
溶液：ある物質が中にとけ込んでいる液体。

溶解：とけること。とかすこと。

溶媒：物質をとかして溶液を作る時に媒介となる液。
溶暗：映画の撮影技法の一つ。画面を段々に暗くして画像を消していくやりかた。
▼固体が熱で液状になること。
溶接：金属を熱でとかして、つなぎあわせること。
溶鉱炉：鉱石から鉄をとかして取り出す炉。



よみかた 溶岩・溶剤・溶融

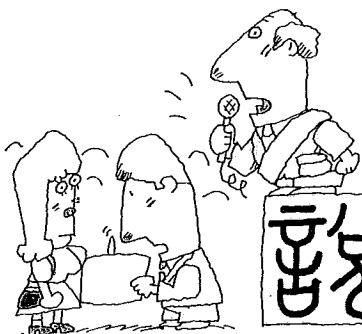
溶説

説

おん セツ・ゼイ
とく

14画
シ 言 言 言 言 説

なりたち 見は八と口と人の会意字で、人の口が開くことを表した字。説は人が口を開いて”意見を述べる”ことを表した字。わけを”ときあかす”とく”こと。



いみじゆく
▼とき。とき明かす。
説明：ものごとをよくわかるように述べること。
説得：よく説き明かして納得させること。説きふせること。

説話：神話・伝説・民話など、昔から民間に語り伝えられた物語の総称。例 仏教説話
演説：多くの人々の前で自分の意見や主張を述べること。

▼とき明かした内容。
定説：ある事柄について正しいと広く認められている説。
異説：定説と異なった説。
よみかた 説教・説文・説論・解説・学説・仮説・逆説・小説・珍説・遊説



悦

おん エツ

10画
ハ 心 心 悦 悦

なりたち 人の口が開く意味の兑と心との会意形声字。人の心が開くという意味で、よろこぶ・たのしむ”という意味を表した。



いみじゆく
▼よろこぶ。うれしく思う。
喜悦：よろこぶこと。よろこび。

悦楽：喜び楽しむこと。
満悦：満足し喜ぶこと。
恐悦：つつしんで喜ぶこと。

他人に対して自分のよろこびを言う言葉。用例 恐悦至極に存じます。

悦閲

閲

おん エツ

15画
一 門 門 門 閱

なりたち 開く意味の兑と門との会意形声字。門を開くという意味の字で、門を開いて”ことを表した字。”点検する・調べて誤りを正す”などの意味に使われる。



いみじゆく
▼よく調べる。調べて改める。
閲覧：図書や書類を調べ読むこと。例 閲覧室
閲兵：軍隊を並べて検閲すること。

検閲：しらべあらためること。特に思想などを公の機関がしらべ、不都合があれば改めること。
校閲：文書や原稿などの誤りや不備を調べ改めること。
▼経過する。
閲歴：ある人が社会的にそれまで経て来たあと。履歴。